

2026年4月7日

各位

会社名 株式会社カナミックネットワーク
代表者名 代表取締役社長 山本 拓真
(コード番号：3939 東証プライム市場)

カナミック AISaaS の新機能をリリース！

業務時間を大幅削減する「AI 訪問介護モニタリング作成支援」機能リリース！

株式会社カナミックネットワーク（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：山本拓真、以下「当社」）は、訪問介護事業者向けに、サービス提供責任者によるモニタリング業務の効率化と品質向上を支援する「AI 訪問介護モニタリング作成支援」機能をリリースしました。

■リリースの背景

訪問介護におけるモニタリングは、サービス開始後 1 か月以内および定期的にサービス提供責任者が利用者・家族との面談等を通じて実施し、目標達成状況や満足度を評価・記録し、介護支援専門員へ報告する重要な業務です。

一方で現場では、

- 過去の記録を遡った評価整理に時間がかかる
- 書類作成が現場負担となっている
- 記載内容のばらつきが生じる

といった課題があり、業務効率化と品質の両立が求められていました。

当社はこれらの課題に対し、モニタリング業務の本来の目的（状態変化の把握・ケア改善）を損なうことなく、書類作成工程を効率化する支援機能として本機能を開発しました。

なお、本機能は、モニタリングの実施・評価・最終記録をサービス提供責任者が行うことを前提とした支援機能です。

■機能概要・特長

1 記録・計画に基づく モニタリング素案の生成



訪問介護計画の目標や援助内容、および一定期間の記録データをもとに、AI が評価内容の素案を生成。
サービス提供責任者は、面談結果や専門的判断を反映しながら最終記載を行うことができます。

2 サービス提供責任者による 確認・作成を前提とした設計



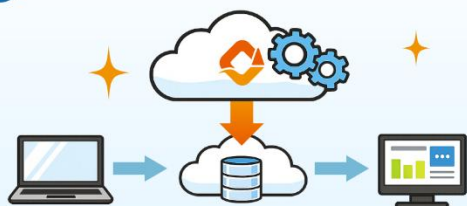
本機能はあくまで素案作成を支援するものであり、モニタリングの実施・評価・記録はサービス提供責任者が行う運用を前提としています。これにより、制度要件や実地指導への対応にも配慮した運用が可能です。

3 障害福祉サービスにも対応



障害福祉サービスのモニタリング帳票にも対応し、複数制度にまたがる事業所の業務を効率化します。

4 既存業務フローに組み込み可能



カナミッククラウド上の記録データと連携し、追加入力不要で素案作成が可能。現場の運用を変えずに導入できます。

■期待される効果

- モニタリング作成業務の効率化（素案作成支援による時間削減）
- 記載内容の標準化・品質向上、サービス提供責任者の業務（情報整理）の負担軽減
- 利用者との面談・ケア改善への時間確保

■カナミッククラウドサービス AI 機能

今後も、介護現場の実務と制度要件の双方に適合した DX を推進し、業務効率化とサービス品質向上の両立に貢献してまいります。

■「カナミッククラウドサービス」について

超高齢社会に求められる「地域包括ケアシステム」の実現に寄与するため、地方自治体や医師会及び介護サービス事業者向けの多職種間連携を可能にする地域連携型クラウドサービス。多職種他法人間の連携を目的とした情報共有システムと、介護事業者向けの業務システムをラインナップしております。

【会社概要】

社 名： 株式会社カナミックネットワーク（東証プライム上場：3939）

本社所在地： 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー31 階

代 表 者： 山本拓真

設 立： 2000 年 10 月

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社カナミックネットワーク 管理部

所在地 〒150-6031 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー31 階

T E L 03-5798-3955 F A X 03-5798-3951

以上